

その工事、何をしているの？

前 上下水道局で行っている水道管と下水道管の主な工事の目的には、耐震化と老朽化対策があります。

栗 耐震化は、例えば避難所となる小中学校や病院といった重要な施設に接続されている管を、より耐震性のある管にしています。老朽化対策は、古くなった管を新しい管に入れ替えることが目的です。使用年数、管の状態等を判断して、計画的に行っています。

前 水道と下水道を、いつでも変わることなく安心して使用してもらえるように、工事を行っています。



第3配水工事事務所
栗間さん(土木職)

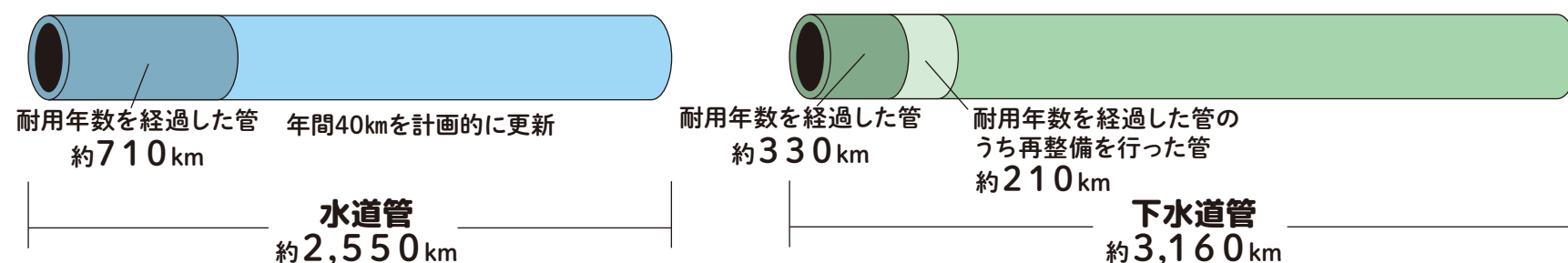


南部下水道事務所
前川さん(土木職)

工事をしないとどうなるの？

古くなった水道管は状態によって、漏水による道路の陥没などにつながるのを防ぐために計画的な更新サイクルを立てて工事を行っています。

下水道管も状態によっては、土砂などが入り込み、管そのものが使用できなくなるリスクにつながるのを防ぐために清掃などで管の状態を定期的に確認して、計画的な老朽化対策を実施しています。



※水道管、下水道管ともに耐用年数を経過している管は、ただちに使えなくなるわけではありません。

大変なことって？

雨天時に、重機で地面を掘り起こすような作業は、作業員の安全性が落ちるのでできません。また、人が入れる大きさの下水道管での作業は、雨が降ると作業員が流される危険性があるため、作業ができません。なので、大雨注意報などの気象情報は常に気にかけています。



工夫や配慮していることは？

断水を伴う水道管の工事では水道の使用を制限し、流量が多い下水道管の工事では作業員の安全を確保するため、夜間に工事を行うといった様々な工夫を行っています。2人がしている工夫や配慮についても伺ってみました。

前 栗間さんは仕事を行う上で、どんな工夫や配慮をしていますか。

栗 前川さんは、どうですか。

栗 工事現場での“声かけ”を工夫しています。私は、何より安全が第一と考えていて、誰かに怪我などをしてほしくないです。そのため、通行する市民の皆さまや作業員の安全を確保するために声をかけています。

前 僕は、様々な方に対し“理解や協力を求める”ようにしています。市民の皆さまには、工事進捗に応じてその状況をお知らせしています。作業員とは、工事の中で出てくる課題を共有し、相談しながら解決しています。どうしても全ての要望を叶えることは難しいですが、可能な範囲で対応したいです。

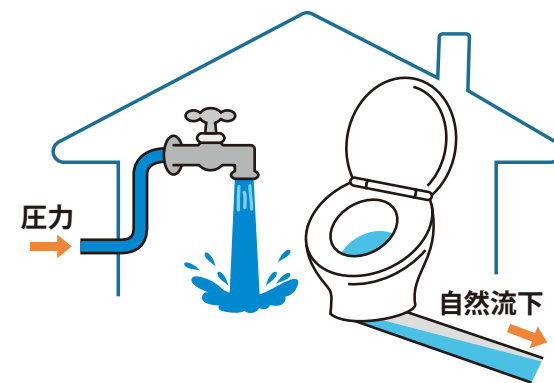
前 僕も、誰かに怪我をさせるようなことがあってはいけないと心から思います。

栗 そうですね。自身が携わる工事では、できる限りを尽くして、対応したいと思っています。



管は管でも比べると〇〇が違います！

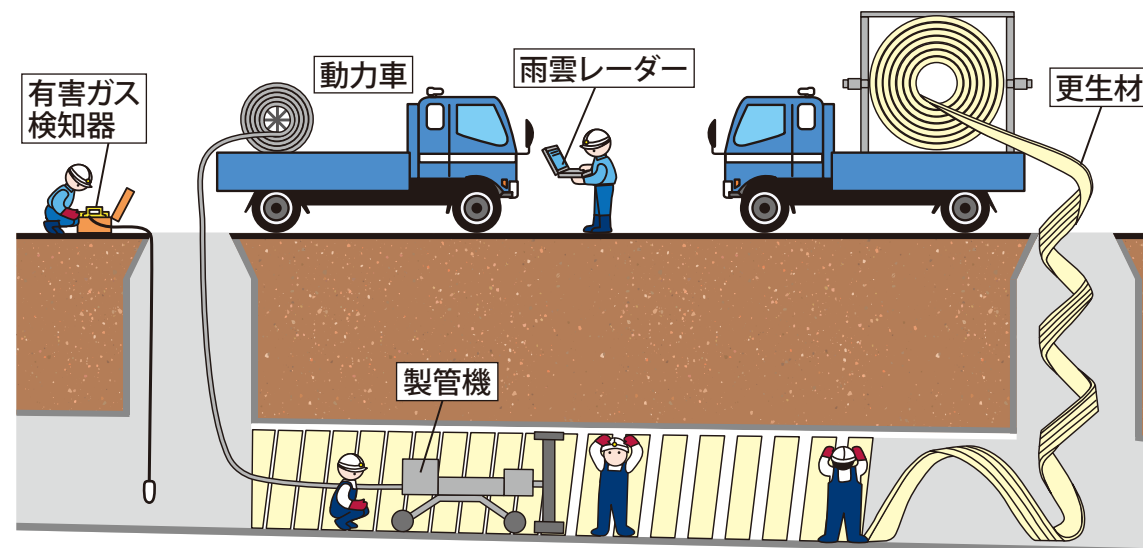
下水道管は、自然流下によってご自宅のトイレやお風呂の水を水処理センターなどへ集めているため、管に傾斜をつけることが重要です。水処理センターなどに近づくほど、管を地下深くに埋めるため、大規模な工事になります。一方、水道管では、管に圧力をかけて配水池・配水塔からご自宅へ水を配っているため、傾斜をつける必要がありません。そのため、柔軟に工事ができます。管は管でも比べると、傾斜と圧力が違います。



皆さまの生活を守る！水道管と下水道管にするために

重要な施設につながる**水道管は令和4年度に耐震化率100%を達成し、下水道管は令和8年度末に耐震化率100%を目指し**、計画的に工事を進めています。

どちらの工事でも、市民の皆さまに与える影響や費用面などを考慮した上で、既存の管を入れ替えるか、更生させるかといった方法の中から、最適な方法を選択しています。



もっと教えて
工事のこと！



老朽化対策のため下水道管を更生している様子

市制100周年記念コラム

～上下水道の歴史～

100年以上前(大正八年)の水道管

これからはじまる
Colors, Future! Actions
さあ、いっしょに。

100th
2024年、川崎市は市制100周年

令和3年3月の水道工事中に、京急本線八丁堀駅付近で大正8年の刻印が入った铸铁管が発掘されました。川崎水道の創設工事は、大正8年から大正10年の給水開始まで2年間行われたという記録が残っていますので、この铸铁管は、川崎水道最初の記念すべき水道管で、工事が始まった時期を証明する貴重な資料です。

この100年以上前の水道管は、市制100周年という節目の現在に、川崎水道の礎を築いてくださった先人の方の功績を伝え、更に次の100年へと川崎水道の歴史を語り継いでくれる事でしよう。



大正八年の铸铁管



大正八年の刻印